

- 1 開催日時 平成23年7月20日（水） 14時00分～16時00分
- 2 開催場所 宇都宮市役所14階大会議室
- 3 出席委員 19名
白井委員長，影山副委員長，大森委員，横山委員，篠崎委員，藤岡委員，小林委員
赤坂委員，小泉委員，十河委員，小島委員，川村委員，待山委員，山村委員，藤枝委員
田野実委員，金子委員，増渕委員，伊藤委員
- 4 会議の公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者 0名
- 6 内容
 - ・生涯学習センター運営審議会について
 - ・正副委員長選出
 - ・議事
 - (1) 宇都宮市生涯学習センターについて
 - (2) 平成22年度生涯学習センター事業運営の評価について
 - (3) 各種協議会への委員の推進等について
 - (4) 今年度の生涯学習センター運営審議会の審議内容について
 - (5) 人権教育総合推進地域事業について
- 7 閉会
- 8 発言の要旨

事務局	【生涯学習センター運営審議会について説明】
事務局	【正副委員長選出について説明後，仮議長依頼】
小林委員	委員長が決まるまでの間，仮議長を務めさせていただきます。 「委員長，副委員長の選出について」事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料について説明】
小林委員	事務局より説明がありましたが，委員長の選出につきまして，いかが取り計らいでしょうか。

田野実委員	事務局より提案をお願いします。
小林委員	事務局案とのご意見がございましたので、事務局で案がありましたらお願いします。
事務局	【事務局より提案】
小林委員	事務局案のとおり委員長を臼井委員、副委員長を影山委員で決定したいと思いますがいかがでしょうか。
全員	異議なし
小林委員	異議なしとのことですので決定したいと思います。ではこれからの議長を臼井委員長にお願いしたいと思います。
臼井委員長	改めまして臼井と申します。よろしく申し上げます。前期に引き続き、今年度からもみなさんのご意見を伺いながら生涯学習、社会教育をもっと前に進めるようにお手伝いできればと思います。みなさんのご意見、ご質問をたくさん出していただいで会議が活発になるよう努めていきますのでご協力をお願いします。
影山副委員長	副委員長の影山です。私も2期目です。委員長を補佐して、よりよい運営審議会にしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。
臼井委員長	今回、過半数の方が新しい方と伺っております。フレッシュな方が多く活発なご意見、ご質問をどんどん出していただければと思います。それでは会議次第に基づいて進めさせていただきます。 議題（1）「宇都宮市生涯学習センターについて」事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料について説明】
臼井委員長	宇都宮市生涯学習センターについての説明でしたが、ただ今の説明についてご意見、ご質問はありますか。 特に無いようですので議題（1）については以上といたします。 次に議題（2）「平成22年度生涯学習センター事業運営の評価について」事務局より説明をお願いします。
事務局	【資料について説明】

事務局	【生涯学習センター所長より昨年度実施した特色ある講座について説明】
臼井委員長	各生涯学習センターの特色ある事業についてご説明いただきました。事業の評価、各生涯学習センターの事業実績についてご質問、ご意見いただきたいと思います。
十河委員	資料の33ページ、34ページの上河内生涯学習センターの事業についてですが、3番の「親子チャレンジ教室」、6番の「ほほえみ塾」、7番の「市民運営講座」、9番の「ライフアップセミナー I Nかみかわち」の学習方法の欄にコンサートという記述がありますが、これは一般的に言う音楽のコンサートのことでしょうか。
事務局	昨年度から実施している人権教育総合推進地域事業の一環として、ふれあいコンサートというイベントを実施いたしました。 ご指摘のあった4つの講座のメンバーもその参加者として組み込み、講座の1回としてカウントしました。中身としては通常の音楽のコンサートです。
臼井委員長	他にいかがですか。
増渕委員	まず、各センターで努力されていることに敬意を表したいと思います。 1点目は報告書についてですが、その事業をいつ実施したのか、時期や期間の記載を入れていただきたい。参加者を集めるのに苦労されているということが各センターの話にありましたが、時期によってはその事業名に記載されている内容がそぐわない場合もあるかもしれない。開催時期の欄を設けるなど報告書の表を今後、工夫していただければと思います。 2点目についてですが、参加者数が述べ人数で記載されている。そうすると開催回数が多いにも関わらず、受講者の延べ人数が少ない事業もあります。これならやらなければよかったというものもなかにはあったのではないかと思います。また、課題、問題点、改善点が記載されていますが、改善点等についてはその詳細や改善の具体性を各センターで記録されているのでしょうか。しっかり次の担当者にバトンタッチする上でもその具体性を各センターで把握していたほうが良いのではないかと思います。最近では、公的な機関でもこれはいったい何を指しているのか。どういう内容なのか、その改善についてはいつ頃までにどのような方法を考えているのかというような追求も強くなってきています。そこまで難しいことは要請しませんが、今後は各センターにおける改善点についてぜひ考えていただければと思います。 3点目は重点項目1の考え方の中で「人間力を育てる」また同時に、「変化する社会に」という文言があると思います。サステナビリティ、持続可

能性ということが、いま日本全体の問題になっています。また、これと関連して、これからは世界を意識する青少年を育てるということについて文部科学省が大きく取り上げています。それについて河内生涯学習センターでは子どもの国際理解ということで実施されています。子どもの国際理解事業を他の地域と横の連携をとりながら、積極的に組織化できるような実施体制にすれば負担も軽減されるのではないかと思いますのでぜひ世界を意識するということについて各センターで考えていただければと思います。そうすることで、今回8事業しか報告がなかった指導者養成事業についても、もう少し違う成果が出てくるように感じます。

臼井委員長

例えば、国際理解については説明の中では河内生涯学習センターだけでしたが、他のセンターでも記載されています。改善の具体性の把握についても実施されていると思います。説明のなかでは、いくつもの講座の中から各センターから1つ、2つと特色あるものや効果があるものをご紹介いただきましたが、各センターでこれは上手いかなかったとか、狙いがなかなか絞れなかったというようなものが必ずあると思います。それを次のステップにされていると思います。今後は、苦勞している点の具体性を出していただければと思います。

川村委員

各センターで事業を持つにはたくさんの苦勞があると地元で感じています。実績報告では、地域の人材が事業を企画運営する際にどれだけ関わっているのかが見えると良いと思います。我々がどのように関わっていけば良いのかの参考になると思いますので、今後はそのようなことも含めていただければと思います。

重点項目4の「生涯学習を支える人材育成について」ですが、この地区は学習成果がこれだけ上がって、この事業を企画実施するにあたっては、生涯学習センターで育成した人材が参画しているということが言えると、そのセンターは地域に浸透しているということが見えてくると思います。職員だけで事業を作るのは大変だと思いましたので提案させていただきました。

臼井委員長

今、委員さんがお話したことも加味してプラスアルファの項目ができると良いかなと思います。他にございますか。

待山委員

資料の12ページ、北生涯学習センターの「親子チャレンジ教室」についてです。この講座では、私たちが暮らす地球環境、海洋汚染などたくさんのことに目を向けて、実施されたようですが、この中にぜひ放射線に関する内容を盛り込んでいただいて、子どもの頃から正しい知識を学んで行けたら良いと思います。

白井委員長	<p>北生涯学習センターの「親子チャレンジ教室」に関してのご意見でしたが、これは各センターにも言えることです。また、子どもだけではなくということもあると思います。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
篠崎委員	<p>重点項目の中で「生涯学習を支える人材育成と学習成果の活用について」ですが、今までのたくさんさんの説明の中で各センターでは努力されていると感じますし、成果も出ていると思っておりますが、ここで学んだことが本当に地域に活用されているかという疑問点があります。というのは説明の中でも例えば地域の事務局養成をクローズアップして実施したり、健康増進のための講座で地域における成果を見たり、という所では地域に貢献できていると思いますが、私が関わっている地域のまちづくりの場においては、「センターで学習をした人がこれだけ関わって活動している」とか「自治会長になった」とか、地域活動に結びついている数が少ない気がします。地域のまちづくり組織、連合自治会などとの連携を強くして地域にはこんな人がいるということなどがお互い情報交換ができるような機会を今後の活動の中で企画していただければと思います。</p> <p>また、多くの方々が地域活動の促進ができるような力を身につけていただければと思います。</p>
白井委員長	<p>貴重なご意見だと思います。他にご意見ありますか。</p>
伊藤委員	<p>2点話したいと思います。まずは、学習相談の利用状況で38ページに総件数2,635件と書いてあります。相談の中身がこれからのいろいろなテーマを決めていく上で、重要な内容になると思いますので、どのような相談だったのか重要なものについては抜粋して知らせていただければと思います。また各センターには相談員がいますので、その人達の話聞ければより理解が深まると思います。</p> <p>私も地域のお手伝いをしていますが、地域の子どもの育ちを支える事業として学校の放課後子ども教室や宮っ子ステーションがあります。そこには登録されている方がたくさんいますので子ども達に対するテーマの事業をそこで実施すれば、改めて人を集める必要がないのです。なおかつ宮っ子ステーションに携わっていますとお手伝いをするボランティアの人数が少ないので、毎月やりたい行事を結局、年3回か4回しかやれそうもないという話を耳にします。同じ教育ですからこちらでやったり、お手伝いをしたりすれば生涯学習センターの取組も広がるのではないかと思います。</p> <p>次に重点項目の「人間力の向上と家庭・地域の教育力向上について」ですが、ここで一番必要なことは子どもたちを「自殺などをしない」、「自分のことを自分でやる」というきちっとした大人にすることだと思います。今こそ子どもたちを立派な大人にしていくためにどういうことを勉強して進</p>

んでいくのかということをお話していただければいいと感じています。昔はおじいちゃん、おばあちゃんが役割を果たして、地域の子供達の育ちに関わり、いい見本を見せてきたわけですが、今は自分のことを中心に考えている人が多いのでそういうところに気づいていただいて、自分の身の回りの子供たちだけでもしっかりと見守ってやろうというような熟年層の勉強会を大いに企画していくべきだろうと思います。

臼井委員長 機会と場の提供も繰り返し行っていますので、今のような形でサポートを広げてどんどん繋がっていければと思います。
それでは、この件につきましては以上といたします。
次に議題（３）「各種協議会への委員の推薦等について」事務局より説明をお願いします。

事務局 【資料について説明】

臼井委員長 この会議の委員の中から、宇都宮市図書館協議会委員、栃木県公民館連絡協議会役員を選出することなのですがいかがでしょうか。
特にご意見がないようですので事務局で案がありましたらお願いします。

事務局 【事務局案の説明】

臼井委員長 事務局から候補者名が上げられましたがいかがでしょうか。

全員 異議なし

臼井委員長 異議なしとのことですので、事務局案のとおり決定したいと思います。
議題（４）「今年度の生涯学習センター運営審議会の審議内容について」事務局より説明をお願いします。

事務局 【資料について説明】

臼井委員長 この件につきまして、ご意見、ご質問はありますか。

増淵委員 事務局の方をお願いします。会議開催の予定については、それぞれの委員にスケジュール表を書いてもらい都合のいい日を選んで、できるだけ多くの委員が参加できる日時で開催していただければと思います。

臼井委員長 事務局いかがですか。

事務局 できるだけ多くの委員に参加していただきたいということは事務局も同じ

考えですので、委員長と調整をしながらそのようなやり方をしていきたい
と思います。

臼井委員長 事務局の対応よろしく申し上げます。数週間前に予定を伺っても都合が合
わず出席いただけない方もいらっしゃるかもしれませんが、その時はよろ
しく申し上げます。

十河委員 3，4週間前だと都合がつかないので、できるだけ早く通知して欲しい。

臼井委員長 色々な条件があると思いますが、遅くとも1ヶ月前には会議の日程調整を
申し上げます。
この件につきましては以上にさせていただきます。
次に議題（5）「人権教育総合推進地域事業について」事務局より説明をお
願いします。

事務局 【資料について説明】

臼井委員長 このことについてご意見、ご質問はありますか。
無いようですのでこれもちまして本日の議事を終了させていただきます。
それでは、事務局にお返しいたします。